

語りつぐ戦争 とちぎ戦後70年

下野新聞社編集局 著

大型企画連載

「とちぎ戦後70年」待望の書籍化！

「第21回平和・協同ジャーナリスト基金賞」

奨励賞受賞



「なによりも強いのは、 体験した人の言葉」

戦争していることが日常であってはならない。

戦争は駄目に決まっている。

そこには幻想も奇跡もユーモアもない。

焼けた大地に焦げたにおい。

砕けた硝子が心を蝕む。

日本で暮らす全ての人々が戦争を体験したことがない時代となったときにこの本に書かれた言葉の本当の意味を知るだろう。

定価 2,300 円 + 税
B5 判・並製・208 ページ
ISBN978-4-88286-622-0

オール
カラー

下野新聞社

〒320-8686 栃木県宇都宮市昭和 1-8-11

電話 028-625-1135 / FAX 028-625-9619